

2007年度マシンコンセプト

*YF-001 Concept*

～梨大生によるゼロからの挑戦～

山梨大学学生フォーミュラ部

# 基本コンセプト

- キーワード

「全ての人々に走る喜びを」

- 目標

「誰もが手軽に、安全に、安く楽しめる車両の提供」

# メカニズム詳細

- 手軽に、スポーツ走行できる車両

→扱いやすいパワーでマニュアル操作を楽しめる車両

- 整備性のよい車両

→できるだけシンプルな構造・市販部品の流用

- 経済的な車両

→軽量で燃費のよいマシン・安価な車両価格

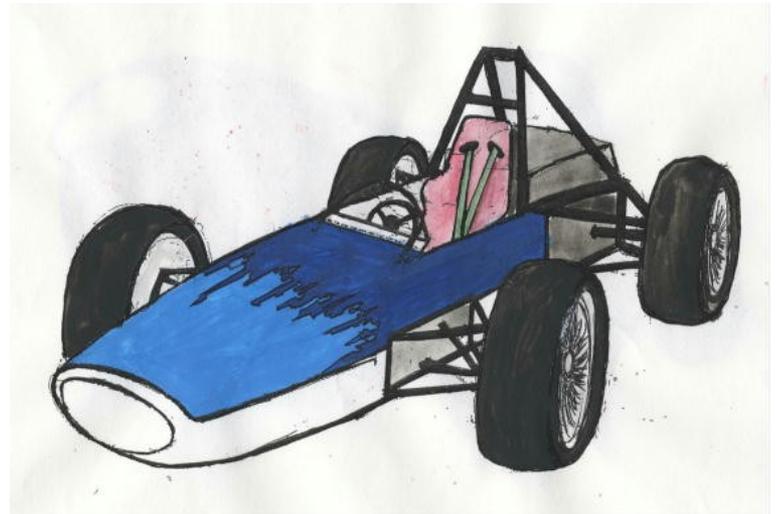
- 環境への配慮

→リサイクル可能な素材の多用、排気触媒の採用、バイオエタノールなどの化石燃料以外の燃料も使用可能

# 外観デザインについて

- シンプルかつ奥深い外観  
→1960年代のフォーミュラ1マシンのイメージ  
(所謂「葉巻型」マシン)
- 狙い
  - ①構造の単純化
  - ②現代フォーミュラマシンにないデザイン  
(若者には新鮮に、昔を知る人には懐かしく。)

# デザイン案



# 環境への配慮について

- 排気触媒の採用によりCO,HC,NOxの低減を図る
- バイオエタノールも使用可能なガソリンエンジン  
をパワートレインとする
  - バイオエタノールをガソリンに添加した場合、得られる効果
    - CO<sub>2</sub>、CO、HCの削減に貢献
    - トルクの向上が可能
    - バイオエタノール100%使用の場合NO<sub>x</sub>の低減
- 最終的には山梨県の特産品であるワイン  
から生成されるバイオエタノールでも走行  
可能なマシンにする